

「長期履修計画書」の記入上の注意

1. 在学途中から長期履修制度を申請する場合は、入学時から修了までの予定を記入してください。
2. 「履修予定授業科目/単位数」欄
 - ・具体的に履修する授業科目が決まっている場合は、科目名と単位数を列挙してください。博士課程については博士論文研究（2021年度以前入学者）または博士論文演習（2022年度以降入学者）も記入してください。
 - ・具体的に履修する授業科目が決まっていない場合は、科目の種類等別で計画を記入してください。
 - <例（博士後期課程〇〇分野・専門の場合）>
 - ・専門科目 4単位
 - ・博士論文研究（2021年度以前入学者）または
〇〇博士論文演習（2022年度以降入学者） } 2単位
3. 「研究計画」欄
 - ・何をどこまで行うかについて、大まかな計画で構いませんので記入してください。
4. その他留意事項
 - ・この計画書どおりに必ず履修しなければならないということはありませんが、長期履修を許可された期間をさらに延長することはできませんので、指導教員と十分に話し合っ
 - て計画してください。
 - ・長期履修を許可された期間は、年単位で期間を短縮することが可能です。期間の短縮を希望する場合は、別紙様式第2号「長期履修期間変更申請書」により申請してください。なお、期間短縮後の授業料の納入額は再計算され、短縮以前の納入額より増えます。